



# 図書室だより No.20

現在、熱海病院では**和書・洋書併せて約10000冊**の電子ブックがご利用可能です。  
 今回は『**検査・放射線技師におすすめの電子ブック**』を一部紹介致します。  
 (図書画像をクリックすると直接電子ブックにアクセス可能です)



## 検査技師におすすめ

<p>[ Medical Online ]                  病理診断の要となる"切り出し"について25の臓器を取り上げ、疾患ごとの切り出し法と肉眼診断の要点を解説した実践書です。各臓器についてマニュアルにはないローカルルールを含む独自の切り出し工夫も取り入れられており、臨床現場で役立つ図書です。</p>	<p>[ 丸善eBook Library ]                  臨床現場で比較的遭遇しやすい消化器疾患20症例について、技師と医師の会話を通して各症例のエコー画像を読み解いている。エコー画像の見方と特徴を提示し、CT画像・X線画像などと比較することにより、エコー検査の有用性と利便性が理解できる一冊です。</p>	<p>[ Medical Online ]                  EUS-FNAを実施するうえで必要な知識・技術についてわかりやすく解説。内視鏡の操作、検体採取、検体処理、鑑別診断において、消化器内視鏡医、病理・細胞診専門医、細胞検査士のそれぞれの分野で実践的な内容を収載しております。症例写真も多数掲載。</p>	<p>[ Medical Online ]                  「スキマ時間にも読める気軽な医学書」というコンセプトのもと、初級・中級・上級の3段階で心電図判読について学ぶことの出来る問題集。判読スキル向上のための知識だけでなく心電図に関するメモやコラムの欄も設けられており、読みやすい図書です。</p>	<p>[ Medical Online ]                  初版以来、医療従事者・学生問わず絶大な支持を得ている血液形態学のバイブル。正常像から典型症例や最近注目されている症例の細胞像まで豊富な細胞写真を掲載しており、血液細胞の「大辞典」と言える一冊。研究、臨床、学習など幅広く活用できる図書です。</p>	<p>[ Medical Online ]                  尿沈渣の基本から各種尿沈渣成分について、鑑別のための特徴を詳解。応用編では鑑別の難しい類似の尿中成分を並べて見分ける鑑別ポイントを解説。情報がやや古い部分もあるが、尿沈渣を見る際の心構えや実際のみかたなどが分かりやすく記載されております。</p>

## 放射線技師におすすめ

<p>[ Medical Online ]                  胸部画像診断における読影について、実際の症例を用いてそのコツを解説した実践的内容の図書。感染症、腫瘍、他領域内科的疾患との鑑別が難しい胸痛のみかたなど、すぐに役立つ知識も多数掲載されており臨床でも役立つ一冊です。</p>	<p>[ Medical Online ]                  雑誌「メディカル朝日」の人気連載「エコーは推理だ!」の単行本化。日常臨床に役立つ実践的エコー解説書であり、腹部エコーを中心にそのプロセスを筆者の軽妙な語り口で解説しております。探偵気分楽しく読んで学べる一冊です。</p>	<p>[ 丸善eBook Library ]                  腹部エコーや心エコーのみでなく泌尿器、血管、甲状腺、皮膚、整形外科領域等々12領域のエコーについて、走査法や代表的な疾患の画像などが1冊にまとめられており、効率良く基本が身につきます。超音波検査の入門書におすすめ。</p>	<p>[ Medical Online ]                  画像の中に現れる複雑多岐にわたるアーチファクト像144症例を掲載。その像が生じる原因、さらにはそれに対する対策とワンポイントアドバイス、また各モダリティ別の検査機器概要もわかりやすく解説・掲載されております。</p>	<p>[ Medical Online ]                  頻度の高い救急疾患を中心に「なぜこういう画像になるのか」という疑問にひとつずつ丁寧な解説をしており、確かな読影力の獲得・向上に役立つ内容。MRIの原理についても、噛み砕かれた文章とシェーマで記載されております。</p>	<p>[ Medical Online ]                  腹部超音波検査による検診判定から鑑別疾患までをマスターできる一冊。基本走査や基本的な超音波画像所見の解説から、代表的な45疾患の所見についてコンパクトに解説した『鑑別診断編』まで、初学者への指導・学習におすすめです。</p>

※この他にも医学・医療に関連した電子ブックが院内PCで閲覧可能です。

閲覧可能な電子ブックに『[インフォナビ](#)』をご確認ください。

※個人端末でのご利用(院外からのアクセス)を希望される場合は『[eリソースコネクト](#)』のご登録をお願い致します。

電子ブックの使い方が分からない場合は、お気軽に図書室までお問い合わせください

内線:2200、2203 Mail:atamilib@iuhw.ac.jp